

まんまんちゃん ニュース



株式会社 高田

大聖寺永町38

☎ 72-1275

第6号 平成25年夏

ホームページ

http://www.takada-sougi.co.jp

大ちゃんご挨拶

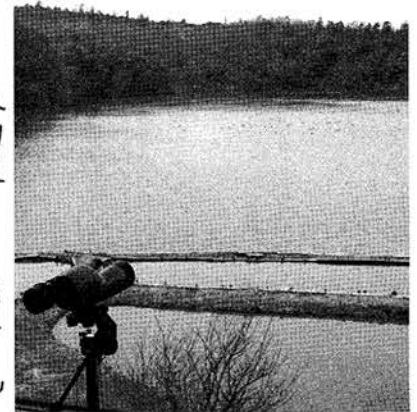
昨年の夏は猛暑で大変でしたね。毎日元気に過ごすためにも、健康には人一倍気を付けている(つもり?)の大ちゃんです。みなさんも、健康に気を付けて下さいね。そして、ここでお客様より寄せられたご質問にお答えします。「ご焼香する回数に決まりはあるの?」とのご質問をいただきました。答えは...「真宗大谷派(お東)では2回、浄土真宗本願寺派(お西)では1回。そして額にお香をいただく動作はしない」です。宗派により違いがありますので、他の宗派の方はお問い合わせ下さい。



探検4ヨロ4ヨロ ぼくのまち



片野の鴨池
片野町の鴨池観察館に行ってきました。ここには秋になるとツバリ了からマガン達が数千羽や。て来て越冬します。夏場でも多くの水鳥や昆虫がいるので、年中自然の動植物を見る事が出来ます。古く江戸時代には鴨など水鳥の生息地で、坂網罟という逆三角形の網を投げる罟が行われていました。ラムサール条約という水鳥の住む湿地を守る国際条約に登録されている県内唯一の場所がこの鴨池です。館内では、野鳥の会のレンジャーさんが解説してくれます。訪れたこの日、この辺りでは珍しい鳥が飛んでおり、レンジャーさんは大興奮でした。その興奮振りから察するに、よほど珍しいようです。しかし残念な事に素人の僕はポカヘンとするだけで、鳥の名前さえ忘れてしまいました。鳥がえさを食べる周辺の田んぼをはじめ地域住民の皆さん、ボランティアの皆さんのご協力あって鴨池が成り立っています(詳しくは観察館で見てね)。自然のままに放っておくわけにはいかないようで、自然との調和が難しいですね。自然を楽しんだり学んだり有意義な時間でした。



まんまんちゃんスタッフ!

今回は社長の高田大樹です。

普段どんな仕事をしていますか
事務仕事と霊柩車の運行をしています。



常に心がけていることは
スタッフが親切で丁寧な仕事ができるよう配慮し、高田にお葬式を頼んでよかったなあとお客様に言っていただけのように日々心がけています。



趣味は
骨董品とおもちゃの収集です。ブリキのおもちゃなど、今時のハイテクおもちゃにはない味があります。七尾市にある昭和博物館とおもちゃ館はオススメです。



皆様へ一言
スタッフ一同、皆様のご希望、ご要望に精一杯取り組みます。どうぞよろしくお願い致します。

なるほど!ザ・おくり道

献体

献体とは、自分の遺体を医学発展のため解剖学の研究に提供することです。献体を希望される方はあらかじめ医科大学又は献体の会に登録し、自分の家族・親族に同意を得ておく必要があります。(家族が反対すると献体は行いません) 死後、家族が登録先に連絡し、お迎えに来てもらいます。その後防腐処理など行い解剖となります。解剖の終了後にご遺体は火葬され、死後1~3年後ご遺骨が家族に返還されます。なお、献体される場合でも通常のお葬式を行うことができます。通常はお葬式が終わると霊柩車で斎場に向かいますが、献体の場合は医科大学に運ばれるということになります。もちろんお坊さんのお経をいただくことも可能です。

編集後記

鴨池観察館の中に入るのは、中学生の時以来でなつかしいです。周囲の山の中でアケビを取ったりしたことを思い出しました。自然豊かな、ふるさとを実感します。

ニュースレターのご感想、ご法事の相談などお気軽にご連絡下さい。
アドレス <http://www.takada-sougi.co.jp> FAX 72-1265

ツゲ